

〈小学校 教育実習報告会〉

- 実習校名  
広島市立...小学校
- 児童数...約600人
- 教員数...約20人  
(事務、ALT、保健等約20人)
- 特色
  - ・あいさつが多い
  - ・他学年、地域との交流が多い
  - ・自然に恵まれている
  - ・イベントが多い
- 担当学年...第6学年

1. 児童とのかかわりを通した学び
  - 児童の姿や学級の姿  
→先生や友達との仲
  - 児童とのかかわりを通  
→1人1人名前ではば、相  
声をかけた。  
→特技、習い事、日記に  
→全学年の児童とのか
2. 教員から学んだ
  - 教科担任制の考
  - 授業組立てについ
  - クラス経営につい



児童との関わりで学べたこと

- ・担当学年である5年生に寄り添うことが
- ・65歳というクラスが本当にある、実習生
- ・65年生は特に、自分の本当の気持ち
- 事が苦手

3年生の報告から  
1・2年生はしっかり学びました。



# 小学校実習報告会

初等教育コースの3年生は、1ヶ月間、小学校での実習を行ないました。

報告会は、次の観点で発表をしました。

- 「児童とのかかわりを通した学び」
- 「教師とのかかわりを通した学び」
- 「自分が行なった授業を通した学び」

実習中に感じた楽しさや難しさなどのエピソード、自分自身の課題などが組み込まれており、実りある実習であったことが伝わる報告でした。

○授業実習を通した学び

- ・2年生 算数
- ・指導案 毎回提出  
前日にはプレ授業をしてプレ黒板を作成

プレ黒板

実際の黒板

- ・授業 机間指導
- ・課題 時間配分 つぶやき 視覚支援

## 発表の一部をご紹介します

ある実習生は、自分が授業を行なう前にプレ黒板を作成したそうです。

あらかじめ板書をしてみると、課題を見つけて修正ができますし、実際の授業での板書と比較することでさらなる改善ができますね。